

「AI研究開発ネットワーク」について

令和元年10月21日

内閣府政策統括官（科学技術・イノベーション担当）



「AI研究開発ネットワーク」の立ち上げ

背景

「AI戦略2019（令和元年6月:統合イノベーション戦略推進会議決定）」において、研究開発状況の意見交換、共同研究形成・人的交流の斡旋、若手研究者支援の実施等を目的に、AI関連中核センター群及び参画大学・研究機関等からなる「AI研究開発ネットワーク」を構築することとされている。

（参考：「AI戦略2019」抜粋）

<具体目標>

- AI関連中核センター群を中核に、AI研究開発に積極的に取り組む大学・公的研究機関と連携した、日本の英知（実装に強いエンジニア、AI研究者、基礎となる数学・情報科学の研究者を含む）を発掘・糾合し、研究開発等の機会を提供する、本戦略に即した「AI研究開発ネットワーク」の構築

<取組>

- 本戦略に即して、前述の推進体制の下で、AI関連中核センター群及び参画大学・研究機関等を束ねる「AI研究開発ネットワーク」の設置（2019年度）【CSTI・総・文・厚・農・経・国】
- 「AI研究開発ネットワーク」におけるAI関連中核センター群の役割の明確化（2019年度）【CSTI・総・文・経】
- 基盤研究と実世界領域の橋渡しを担う産業技術総合研究所において、「AI研究開発ネットワーク」における各機関のAI研究の方向性、連携や調整等の実施、並びに産業界との協働調整にかかる運営事務局を設置（2019年度）【経】
- 「AI研究開発ネットワーク」において、以下のような取組を実施【CSTI・総・文・厚・農・経・国】（取り組み例は省略）

AI関連中核センター群を核とした「AI研究開発ネットワーク」を、本年12月までに立上げることとしたい。

「AI研究開発ネットワーク」の立ち上げ

(1) 名称

11月末までに決定

(2) 目的

AI戦略2019を踏まえ、大学、公的研究機関を中心とする人工知能に係る研究開発に関し、総合的・統一的な情報発信の推進、人工知能に係る関連研究者・人材間の情報・意見交換の促進等により、人工知能に係る研究開発及び環境整備を推進することを目的とする。

(3) 事業（当面）

- 大学・公的研究機関等における人工知能に係る研究開発などの取組に係る総合的・統一的な情報発信
- 大学・公的研究機関等に対する政府の人工知能に係る研究開発事業などの取組等に係る情報提供
- 大学・公的研究機関等における人工知能に係る研究開発などの取組の情報・意見交換及び連携・調整の推進
- その他本ネットワークの目的達成に必要な事業

(4) 体制

会長： 北野 宏明 AI戦略実行会議構成員、株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所代表取締役社長

事務局： 国立研究開発法人産業総合技術研究所（理化学研究所及び情報通信研究機構も、運営に協力）

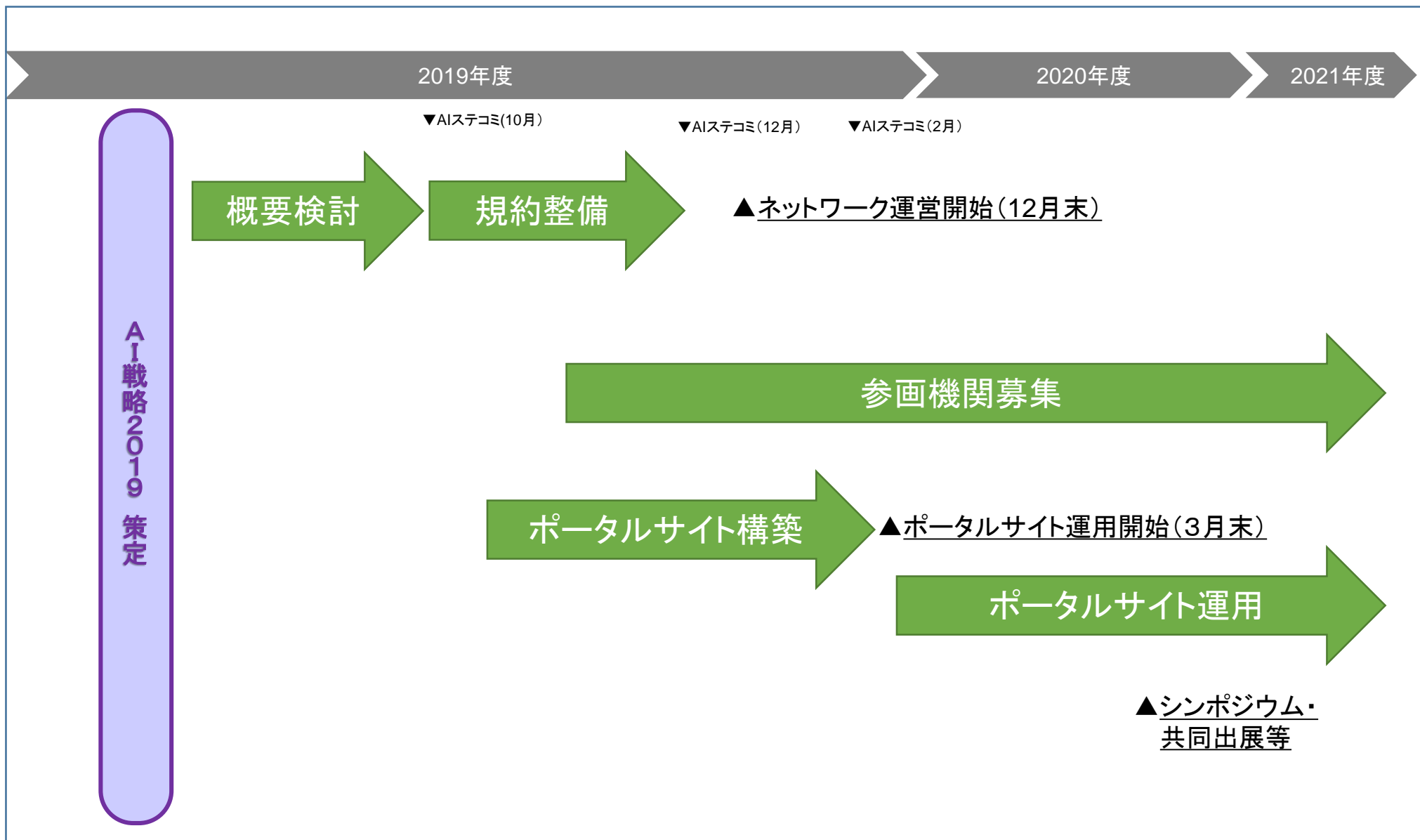
(5) 今後の予定

- ① 参加機関の募集：規約を整備し、11月頃から開始（12月に立上げ）
- ② Webの構築：本年度末目途にポータルサイトを構築し、情報発信を開始
- ③ シンポジウム等の開催：来年度以降、順次開催

(6) その他

本ネットワークの機能（事業）の拡充等については、来年度以降、運用状況等を踏まえながら、検討することとしたい。

「AI研究開発ネットワーク」構築に向けたスケジュール



(参考) AI 研究開発ネットワーク 全体概要

「AI研究開発ネットワーク」を今年度中に立ち上げ。理研、産総研、NICTの各AIセンターを中核に、日本のAI研究力強化に資する。当面はコミュニケーション機能の強化から取り組む。

